



平成27年度小笠原村立小笠原小学校

# 学校だより

11月号 (H27.11.1)

TEL 04998-2-2012

校長 西澤 盛和

## 数字の3

副校長 滝沢 二三雄

小中高連合運動会を大成功で終えることができました。これも保護者・地域の皆様のお陰と感謝しております。次の大きな行事である展覧会に向けて子供たちは一生懸命に作品作りに取り組んでいます。私達教職員も子供たちの好奇心や内に秘めた可能性を少しでも引き出せるように取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

さて、私は好奇心ほど人の内面に潜む力を引き出してくれるものはないと考えています。今私が興味をもっているのは「数字の3」です。この数字の3ほどいろいろなことに使われている数字はありません。たとえば3を使った事柄を挙げると、「3人よれば文殊の知恵」「ホップ・ステップ・ジャンプ」「ルパンⅢ世」「ベスト3」「金・銀・銅」「三脚」「3度目の正直」「過去・現在・未来」など3に関係のある事柄を挙げるときりがありません。3という数には安定感と調和があり、希望に満ちあふれた数字なのです。

そこで、3という数字について調べてみると、あの有名なスティーブ・ジョブス氏もプレゼンの中で3という数字を使っていたのです。ジョブス氏のプレゼンのポイントの1つに「ジョブス氏が挙げる要点は、必ず3つあった」といわれていることです。この「3」という数字は偶然ではなく「Rule of Three (3の法則)」に基づくものだといいます。「3」は記憶するのにもちょうど良く、4つ以上になると覚えられず混乱しやすいが、2つだともたたりない。そこで3なのです。スピーチでも3つの言葉を並べた方が2つよりもかっこいいし、「決まった!」という達成感があるといわれています。18世紀のフランス革命に由来する「自由」「平等」「博愛」、アメリカの独立宣言の「生命」「自由」「幸福の追求」、リンカーンの「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉にも3の法則が使われています。(マイナビニュースより)身近なところでは小笠原小学校の教育目標「○自分を大切にし思いやりの心をもとう ○夢や目標を持ち、たえず学び続けよう ○心と体を鍛え、爽やかな感動を生もう」も3つです。私が経験してきた学校の教育目標は全て3つでした。これは偶然なのでしょう。

3は魔法の数字と昔からいわれていますが、あまりにも身近にあり、数多く使われているので、普段は特に考えることもないと思います。しかし、好奇心をもって生活してみると私達の身のまわりには数字の3以外にも多くの「どうして」「なぜ」があります。ちょっと視点を変えて興味をもち調べたり考えたりすることから、もしかしたら今まで発見されなかった新しいことが見つかるかもしれません。その可能性を秘めているのが子供たちです。その子供たちの可能性を引き出せるように私達教職員は日々努力をして参ります。そして、その可能性を引き出すキーワードは数字の「3」なのかもしれません。

11月の行事予定			16	月	朝会	校長内地出張▲
1	日	東京都教育の日、こども相撲大会	17	火	調理パン (チーズバーガー)	
2	月	朝会、例大祭大人相撲	18	水	ゲーム集会	
3	火	文化の日、みこし山車、演芸	19	木	チャボの学習1年⑤	
4	水	11月誕生集会、安全指導、1年生以外4時間授業	20	金	クラブ	㊦ヨーグルト
5	木		21	土		
6	金	クラブ S C	22	日		
7	土		23	月	勤労感謝の日	
8	日		24	火	朝会	
9	月	朝会、避難訓練	25	水	運動集会、地域清掃⑤	校長帰島▼
10	火	就学時検診5年のみ弁当	26	木		㊦ヨーグルト
11	水	音楽朝会、芝生の日、わくスポ、㊦ヨーグルト飲料	27	金		S C
12	木		28	土	6年母島移動教室1日目	
13	金	委員会 S C	29	日	6年母島移動教室2日目	
14	土	算数検定	30	月	朝会、図書ボラ 10:30～、6年母島移動教室3日目	
15	日				12 / 1・2は6年代休	

### 11月の生活目標

担当 石原 典明

「ていねいな言葉づかいをしよう。」

ていねいな言葉づかいは心づかいです。その言葉を発する人の人柄を現します。

11月は、

- ・優しい言葉で話すこと
- ・「です・ます」や「さん・くん」を付けて話すこと
- ・相手がうれしくなるような言葉づかいをすること

を意識して話せるようにしましょう。

学校全体で相手を敬い、相手を大切に思った優しい言葉づかいが聞けると嬉しいです。

### 11月の安全目標

担当 志村佳成江

【寄り道をしないで下校しよう】

寄り道をしたり遊びながら帰ったりすると、思わぬ怪我や事故につながる恐れがあります。また、災害などの非常時にも大変危険です。学校から正規の通学路を守り、速やかに下校するよう指導していきます。

【余裕をもって行動しよう（けがの防止）】

学校では5分前行動を推進しています。余裕があると見通しをもって次の行動に移ることができるので、慌てることがなくなり、安全な生活を送ることができます。

### 総合的な学習の時間『小笠原タイム』

担当 加藤 真市



小笠原の豊かな自然や文化のすばらしさを『小笠原タイム』を通して子供たちに伝えていきます。

- 3年 南洋おどり  
小笠原の生き物（虫）  
オガサワラオオコウモリ
- 4年 小笠原の植物  
小笠原の太鼓
- 5年 アオウミガメの学習
- 6年 アホウドリ 洋上学習  
タコノ葉細工



地域、保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただいています。ありがとうございます。

#### <一斉メール配信 協賛事業所の紹介>

一斉メール配信は、地元事業所の協力・協賛によって運営費の一部を負担していただくことにより、無料で学校へ提供されています。以下に協賛事業所を紹介します。

○マルベリー ○株式会社小笠原ツーリスト

○小笠原エコツーリズム ○スタジオものもの  
ご協力ありがとうございます。

一斉メール配信についてお気づきのことがありましたらお気軽に学校までお電話ください。 TEL 2-2012

#### <展覧会 展示品の募集・搬入場所と日時>

地域に開かれた展覧会を目指して、地域の皆様による作品コーナーを設けます。ふるってご参加ください。

【展覧会日時】12月11日(金)～13日(日)

9:00～16:00

【作品の搬入場所・日時】小笠原小中学校体育館

12月10日(木)・9:00～16:00

【作品内容】食品・書写以外の手作りの物

【申し込み締切】11月27日(金)までに電話でお申し込みください。 TEL 2-2012